

第19回吹田市政策会議開催結果について

日時:平成28(2016)年1月28日(木)9時～9時30分

場所:特別会議室(本庁舎高層棟4階)

政策会議構成員8名の出席

(市長、太田副市長、池田副市長、総務部長、特命統括監、こども部長、環境部長、福祉保健部長)

○案 件 名	○担当及び関連する部局名
吹田市介護老人保健施設における訪問リハビリテーション事業の実施について	福祉保健部 高齢福祉室 高齢政策課
○審議内容と結果	
<p>【案件概要】 吹田市介護老人保健施設につきましては、平成4年(1992年)に市内で初めて医療機関等から家庭へ復帰するための中間施設として整備し、介護保健施設サービスを中心に、短期入所療養介護及び通所リハビリテーションの事業を実施することにより、在宅生活支援の拠点施設としても先駆的な役割を果たしております。 特に、リハビリテーション事業につきましては介護保険の要支援・要介護者の自立支援を行う上で、非常に重要であることから、一対一の個別リハビリテーションの導入や通所リハビリテーションの利用人数及び利用曜日の拡充等に重点を置くとともに、理学療法士等のリハビリ専門職員を増員するなど、事業の充実を図ってまいりました。 そうした中で、訪問リハビリテーション事業の実施までにはいたっておりませんでした。平成27年(2015年)に介護報酬等の改定がなされ、訪問リハビリテーションと通所リハビリテーションを同一事業者が提供する場合は、効率的・効果的運用(各種ケアプラン様式や会議の統一化など)に向けた見直しが行われたこと、事業実施体制が整ったことから、出来るだけ早期にサービスを実施することにより、施設まで来所ができない利用者がリハビリテーションを受けることができるようになるなど、様々なリハビリテーションの利用形態を整えることで、高齢者の住みなれた地域で生活することを支援することができ、在宅サービスのさらなる充実につながるものと考えているものです。</p>	
<p>【所管部の考え方】 平成27年11月12日付で、指定管理者である、吹田市介護老人保健施設事業団から、新たな事業運営として訪問リハビリテーション事業を行いたいとの申し出がありました。 訪問リハビリテーション事業は、医療機関から在宅へ復帰するにあたり、在宅での生活を支援するためのサービスとして重要な役割を果たしており、今後、地域包括ケアシステムを構築するにあたり、医療と介護の両方が必要となっても、安心して地域で暮らしていくために必要なサービスです。事業実施体制が整ったことから、出来るだけ早期にサービスを実施することにより、市民の地域における暮らしを支えることが出来ると考えております。 また、施設まで来所ができない利用者がリハビリテーションを受けることができるようになるなど、様々なリハビリテーションの利用形態を整えることで、高齢者の住みなれた地域での生活を支援することができることから、在宅サービスのさらなる充実につながるものと考えております。</p>	
<p>【審議事項】 吹田市介護老人保健施設において、訪問リハビリテーション事業を実施すること及びそれに伴う吹田市介護老人保健施設条例及び同施行規則の改正について</p>	
<p>【審議結果】 福祉保健部高齢福祉室高齢政策課より、資料に基づき審議事項の内容について説明があり、その後質疑応答を行った。</p> <p>質問…吹田市内で同事業を実施している介護老人保健施設は民間の1施設のみということで、平成26年度の市内の訪問リハビリテーションの実績は約3万1千件とのことだが、すべてこの1施設の実績なのか。 答え…大半は病院と診療所の実績である。介護老人保健施設が同事業を行えるようになったのは平成15年からである。</p> <p>質問…この時期に条例改正を提案する理由は何か。 答え…訪問リハビリテーションの重要性は認識しつつも、まずは個別や通所リハビリテーションに力を入れてきたが、平成27年4月の制度改正により、訪問リハビリテーションの事務の効率化等が図られ、実施できる体制が整った。今後、出来るだけ早期にサービスを実施することにより、市民の在宅における生活を支援でき、地域包括ケアシステムの構築にとっても必要な事業になると考えているため、平成28年4月から実施したい。</p> <p>質問…全国や近隣市の介護老人保健施設の状況はどうか。 答え…全国の状況は把握しきれていないが、近隣市では公設の介護老人保健施設で訪問リハビリテーション事業を行っているところはない。</p> <p>指示…吹田市介護老人保健施設が、トップランナーとして質の高い訪問リハビリテーション事業を行っていくということに熱意を持ち、その必要性を丁寧に説明していくこと。</p> <p>まとめ…本案件については承認された。手続きを進めることとする。</p>	